

リーディングDXスクール事業【実践事例】

川越市立大東中学校（埼玉県）

【取組内容】 日報の電子化

【活用したツール】 Googleスプレッドシート

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W
1	2025/1/31	金	①	②	③	④	⑤	⑥				2025	1	31			2025/2/3	月	①	②	③	④	⑤
2												2025	2	3					月1	月2	月3	月4	月5
3	日直		金1	金2	金3	金4	金5	金6	部活動	16:45		1 学年	2 学年	3 学年				日直	月1	月2	月3	月4	月5
4									最終下校	17:00													
5																							
6	校長より																	校長より					
7	教頭より																	教頭より					
8																							
9																							
10																							
11	連絡																						
12																							
13																							
14																							
15																							
21																							
22	出張																						

様々な情報が一目で分かるように集約。月予定とリンクしているので、毎日たくさんの入力をする必要はありません。

紙で必要な職員向けに、紙面用の書式もあります。電子版とリンクしているので、そのまま印刷だけで使えます。

【考察】

日報の電子化によって毎日の印刷業務がなくなりました。日報の他に月予定、年間予定、授業時数、学年の総合予定が同じスプレッドシートに集約され、相互にリンクしています。業務が大幅に短縮され、教務だけの仕事ではなく、職員全員で作りに上げていく意識になりました。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																

「一歩ずつ」

【今日の予定】

【指示・伝達事項】

《校長より》

《教頭より》

【連絡】

令和6年度 2025年1月31日 金

日直 鶴崎

活動終了	16:45	給食	部活動
完全下校	17:00	○	○

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時
1年	金1	金2	金3	金4	金5	金6
2年						
3年						